



発行所
 (一)福島県電設業協会
 発行人 坂本幹夫
 〒960-8114
 福島市松浪町9-6
 (福島県電設会館)
 TEL (024) 533-6226
 FAX (024) 533-6235
 E-mail: info@fukudensetsukyo.or.jp
 編集印刷 福島建設工業新聞社
 福島市西中央2-59

TOSHIBA
 Leading Innovation >>>

際立つ明るさ
 驚きの高効率
T.LEDs

E-CORE
 高効率LEDダウンライト(シーコア)

照度 明るさ 265lm	省エネ性 50lm/W	後部の 電圧17V
--------------------	----------------	--------------

※当社白熱電球ダウンライト器具(LED-7200NB(W)と40W形
 ニックルファンランプの組合せはE-CORE) 特殊塗層タイプ
 白色標準(LED0-44091W-L51)の比較

東芝ライテック株式会社
<http://www.tlt.co.jp/>
 郡山営業所 TEL (024) 922-5511

埼玉県電業協会がいわき市を視察

震災復興状況を伝える 災害対応で意見交換も

埼玉県電業協会の島村光正副会長らが十一月二十一日、いわき市を視察に訪れ、本協会は東日本大震災で被害を受けた施設などを案内し、本県に対する支援に感謝するとともに、成果が見え始めた復興状況を紹介した。また意見交換会では、震災を体験して得た災害時の課題、平常時から備えておくべき事項などを伝えた。



復興支援の意味も込め、一を案内した。移動中は本県視察を決めた埼玉県電業協会の要請を受け、二日間をわたり①スリゾートハワイアンズ ②吹の湯旅館(意見交換会)③応急仮設住宅(泉)④災害公営住宅(錦団地)⑤津波被災地(岩間地区)⑥アクアマリンふくしま アクアマリンふくしまの被災状況の説明を聞く埼玉県電業協会会員



事代理で人材育成委員の内山武司氏(内山電設)、同じく吉村光司氏(八洲電業社)、事故防止対策委員の吉野川裕之氏(明電社)、事務局長の荒川清江氏の九人が来県した。初日に訪れたスリゾートハワイアンズでは、施設を運営する常磐興産の坂本征夫顧問が「スリゾートハワイアンズの挑戦」をテーマに、施設の復旧状況などを説明した。同施設は震災と

災害対応の課題などで話し合った意見交換会

その余震で長期休業を余儀なくされた。坂本顧問は炭鉱廃山という大ピンチを乗り越え創業し成功を収めた同社の経営理念を、昨年二月のグラウンドオープンまでの経緯を紹介した。

吹の湯旅館に場所を移して開いた意見交換会では、本協会から坂本幹夫会長、松崎勉相談役、大内厚専務理事、末永支部長、荒川清江氏らが参加した。荒川氏は震災時の物資支援の体験を踏まえ、輸送面での規制緩和を提案する参考意見が出された。

二日目は、災害公営住宅錦団地建設工事現場などを視察した後、アクアマリンふくしまを訪問した。島田章副館長が津波襲来時の状況や再オープンまでの取り組みを紹介し、震災当日から復旧作業に当たった大和電設工業の新妻仁氏が被災状況の詳細、早期復旧に至ったポイントを説明。新妻氏は、浸水で燃料供給設備や制御盤などが被災し非常用発電機が機能しなかったり海水の循環、ろ過作業ができなかったりした教訓を踏まえ、設備を最低限維持するために必要な設備の二重化や設置場所の工夫を求めた。

本協会はこのほど、「東日本大震災を経験して分かった課題と準備」を写真Ⅱをまとめた。



震災直後から復旧作業等に当たった会員にアンケートし「経験を準備」を通じて分かった課題を整理した。

電設業の課題明らかに

東日本大震災 会員の体験まとめる

「東日本大震災を経験して分かった課題と準備」を写真Ⅱをまとめた。震災直後から復旧作業等に当たった会員にアンケートし「経験を準備」を通じて分かった課題を整理した。

東日本大震災 会員の体験まとめる

意見が大半を占めた。

町村の連絡調整の強化「書類の簡素化」「工程・工期などへの配慮」などを求める意見があった。

復旧支援の意味も込め、一を案内した。移動中は本県視察を決めた埼玉県電業協会の要請を受け、二日間をわたり①スリゾートハワイアンズ ②吹の湯旅館(意見交換会)③応急仮設住宅(泉)④災害公営住宅(錦団地)⑤津波被災地(岩間地区)⑥アクアマリンふくしま アクアマリンふくしまの被災状況の説明を聞く埼玉県電業協会会員

入札不調対策を協議

東北地整営繕部、県空衛協と

本協会と県空調衛生工事事業協会、東北地方整備局営繕部との意見交換会が十一月五日、福島市の電協会館で開かれ、入札不調・不落対策などを話し合った。

主催した東北地整営繕部から伊藤文也営繕部長、八巻正隆副会長、相双支部長、石川巨理事(白河支部長)、永井博理事(郡山支部長)、末永英隆理事(いわき支部長)、大内厚専務理事、県空調衛生工事事業協会の松原兼一副会長(いわき支部長)、千葉隆副会長(東北支部長)、坂本憲弘技術委員長らと意見交換した。

坂本会長が「県内設備



質管理官、政近圭介設備技術対策官、大友准勝技術・評価課長が出席。本協会の坂本幹夫会長、松崎勉相談役、大槻博副会長、福島支部長、佐藤脩一副会長(会津支部長)、八巻正隆副会長、相双支部長、石川巨理事(白河支部長)、永井博理事(郡山支部長)、末永英隆理事(いわき支部長)、大内厚専務理事、県空調衛生工事事業協会の松原兼一副会長(いわき支部長)、千葉隆副会長(東北支部長)、坂本憲弘技術委員長らと意見交換した。

坂本会長が「県内設備

Panasonic
 ideas for life

LEDの光に、かつてない美しさ。

革新LED
EVERLEDS
 エバーレズ

※商品画像はイメージです。

インターンシップ支援事業

次代を担う若者の育成に協力

福島支部

初の試み、13人を受け入れ

学校より希望が有り、情に講師による社会人マナー教育、ビデオ等の教材を使用した安全教育を受け入れた。

福島支部企業五社で実施した。

例年の取り組み39人が職場体験



初来工業高校2年生の現場見学(上)と実習作業の進路を考えるための職場の実態を体験した。

終了後、参加生徒全員からそれぞれの受け入れ会社へ、三日間の体験を通して感じたこと、将来への抱負などの感想文が寄せられた。

いわき支部では、今後他校を含めインターンシップなどの要請があった場合、社会貢献および将来の人材育成、教育効果の観点から、業界として全面的に協力していくことを、全社一致で確認した。

本年度より福島支部としてインターンシップ支援事業を実施することとなり、県北地方の電気科がある高等学校へ支援事業の実施を案内したところ、県立二本松工業高等



受入生徒数は大槻電設工業四人、広栄電設一人、佐藤電気商会二人、須南電設三人、電工社一人。

カリキュラムとして、一日目は受入生徒全員で、各現場担当者、職員による説明を受け作業を見学した。

二日目は受入生徒全員で、各現場担当者、職員による説明を受け作業を見学した。

三日目は各受入企業にそれぞれ生徒が出勤し、各受入企業による研修を実施、延べ三日間のインターンシップ支援事業を実施した。

いわき支部

気商会の五社で計21人を受け入れた。

このうち佐藤電設では、会津工業高校の電気科一年生二人(十月二十日、二十四日)、喜多方工業高校、県立喜多方桐

生徒は①就職活動に向けての考え方や県内建設業の動向の説明②CADの実習③現場、パトロールの同行④公共工事・配電工事現場実習⑤の力になること、照明設備が

生徒は①就職活動に向けての考え方や県内建設業の動向の説明②CADの実習③現場、パトロールの同行④公共工事・配電工事現場実習⑤の力になること、照明設備が

3校21人が5社で実習

会津支部では県立会津科一年生二人(十月二十日、二十四日)、喜多方工業高校、県立喜多方桐

生徒は①就職活動に向けての考え方や県内建設業の動向の説明②CADの実習③現場、パトロールの同行④公共工事・配電工事現場実習⑤の力になること、照明設備が

会津支部

生徒からは、初めてへ「良い経験をしました」と感想を述べた。中央管制室では監督員の木下幸則

生徒からは、初めてへ「良い経験をしました」と感想を述べた。中央管制室では監督員の木下幸則

郡山北工高の生徒2人研修

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

郡山支部



今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。

今年度郡山支部インターンシップは、七月九日から三日間、県立郡山北工業高校より橋本優史君、佐久間俊佑君二人の学生を受け入れた。



地域産業の振興と明るく豊かな社会づくりを目指しています。

電気設備機器と住宅設備機器のコーディネーター

岡田電気産業株式会社

【本社】
〒970-8625 福島県いわき市平谷川瀬字明治町27
TEL(0246)25-6111 FAX25-6101

- 白河/TEL(0248)27-3385代
- 須賀川/TEL(0248)72-7136代
- 郡山西/TEL(024)952-5455代
- 郡山南/TEL(024)923-3298代
- 郡山北/TEL(024)939-3081代
- 津/TEL(0242)37-2660代
- 原町/TEL(0244)22-5105代
- 相馬/TEL(0244)35-1234代
- 福島東/TEL(024)546-3700代
- 福島南/TEL(024)553-1181代
- いわき南/TEL(0246)28-6111代
- 勿来/TEL(0246)62-3122代

山形・茨城・栃木・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟
電材営業所 45ヶ所
住設建材営業所9ヶ所

ディーゼル発電機 ガスタービン コージェネレーションシステム

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚四四一
TEL(0246)581-5811
FAX(0246)581-5688

人と環境を明日につなぐ、
ニノテックのシステムエンジニアリンク

情報・通信・制御・計装



株式会社ニノテック

代表取締役社長 樽川 啓

本社/〒963-8577 郡山市島二丁目44-2
TEL(024)935-1700 FAX(024)935-1706

拠点/仙台支店・いわき営業所・福島営業所・棚倉出張所

換気扇・照明器・空調機
オール電化・太陽光発電



三菱電機住環境システムズ株式会社

福島支店

〒963-0547 郡山市喜久田町卸1-76-1
TEL(024)959-6060 FAX(024)959-6066

平成25年度 県営繕担当職員と会員技術者との意見交換

【Q1】協会の質問・意見
 【A1】県の回答
 【工事書類の簡素化関係】
 【Q1】各部署建設事務所で提出書類が異なっているが、書類簡素化等の伝達はどのように行われているのか
 【A1】工事関係書類は共通仕様書で「工事着手時に、監督員と現場代理人にて、当該工事に必要な書類を確認すること」になっており、提出書類はリスト化している。工事ごとに必要となる書類が異なるので、監督員に確認しながら簡素化を進めてほしい

【現場関係】
 【Q6】工事発注形態が分離（建築・電気・設備）の場合、建築工事の遅れが設備側の工程や労働費に大きく影響する。
 【A6】電気設備工事を含め建築全体で工期を統一しているため、設備の遅れは調整していただく必要があるが、それについて考えを教えてください
 【A6】電気設備工事の遅れは調整していただく必要があるが、それについて考えを教えてください

【施工・設計関係】
 【Q7】施工しやすい方法、保守管理上の施工方法の提案をしても受け入れてもらえない
 【A7】提案の内容
 【Q8】工事受注後に発注側の設計担当や設計者と施工者による打ち合わせを実施し、設計時の考え方や説明、技術提案、懸念事項等を共有できる場を設けてはどうか
 【A8】設計者を含めた打ち合わせ等は平成十一年頃からしばらく行っていたが、設計事務所の費用の問題や時間の制約から、ほとんど行っていない。設計者から設計した物件がどのように進んでいるのか気になる

【設計から発注・工期関係】
 【Q9】電気主任技術者や消防設備点検業者など設備を管理している人たちの意見が図面に反映されていない。設計者の事前協議を改善してほしい
 【A9】施設管理者との協議に当たり、設備の管理・点検を実際に担当している人の意見も合わせて聞くようにし、設計に反映するようにする
 【設計から発注・工期関係】
 【Q10】電力会社との連携について、五〇〇KVA以上の変圧器を設置する場合、励磁突入電流抑制機器を設置しなければならぬが、設計に反映されていない。また高圧引込柱へデマンド装置用の一〇〇V電源を主任技術者（主に保安協会）に要求されることがある。設計段階でも電力会社等との打ち合わせを密にして反映してほしい。受電設備の設計計算書も資料としてほしい

【工事監理・積算関係】
 【Q11】最近になり、太陽光発電設備の工事が増加しているが、電力申請から系統連系までの審査が長期化している。電力申請設定の見直しをしてほしい
 【A11】太陽光発電設備の工期には機器承諾申請期間一ヶ月、機器製作、据付、試験、検査の各期間を見込んで設定している。申請期間一ヶ月も東北電力と打ち合わせの上、設定をしている
 【Q12】現在、作業員の確保が困難になっており、発注時の工期設定および工期延長等に對し実情を考慮してもらえない
 【A12】災害特記仕様書により、資機材および労働者の調達に時間を要することが判明し協議がなされた場合、工事の一時中止および工期の変更について検討し、決定することとなっている。監督員と十分協議してほしい

【Q13】いわきでは市発注の災害公営住宅の建築工事が相次いで出ており、それに伴い県発注の災害公営住宅の発注が増えている。発注の模や内容により、設備職員が監督員になつていない。このように、支障がある場合は当該工事の監督員を当該管内の設備職員に相談してほしい
 【Q14】東北電力の電料金が値上げされるが、発注者側としては東北電力以外からの電気購入も検討しているのか。また現在、東北電力以外から購入しているのか
 【A14】平成二十五年一月より県有施設五施設で、東北電力以外から購入している事例がある
 【Q15】関連業種にて設計図に相違が見受けられるので、発注前の再度摺り合わせと、設計図と設計書での文言の相違を統一してほしい。また設計書の数量を一括ではなく、少なくとも階数ごとに詳細に分けてほしい
 【A15】精度の高い設計図面となるよう入念に確認していく。また図面と内訳書で資材や労務の文言が一致するよう整理したい。内訳書上の階数ごとの計上は、煩雑となるため考えていない

協会の質疑に対する県の回答

電気設備の総合メンテナンスは当協会に！
 当協会は、自家用電気設備の保安管理業務のほか、変圧器、リレー等の試験や非常用予備発電装置の点検、省エネの調査分析など幅広く行っております。何なりとお気軽にご利用下さい。

一般社団法人 東北電気保安協会
 福島事業本部 福島市矢野町1-22 (024)526-1311
 福島事業所 福島市矢野町1-22 (024)526-2111
 郡山事業所 郡山相馬市原町区上波佐字原田432-1 (0244)22-3568
 郡山事業所 郡山相馬市原町区上波佐字原田432-1 (024)932-6054
 白河事業所 白河市十三原道上3-51 (0248)22-6066
 いわき事業所 いわき市好間町上好間字洞42-1 (0246)36-1177
 若松事業所 会津若松市町北町大字上久田字村北147 (0242)32-3350
 田島事業所 南会津郡南会津町田島字南下原66-1 (0241)62-4847

電線・配線器具・照明器具・開閉器・配電機器
 電線管及び付属品・電線資材一式卸

戸部電材株式会社
 仙台市宮城野区日の出町2丁目2-13
 TEL (022) 783-8181

■福島営業所 福島市瀬上町字桜町3-123 (024) 553-8551(代)
 ■福島西営業所 福島市大森字街道下57-1 (024) 544-6228(代)
 ■郡山営業所 郡山相馬市大槻町下町東52 (024) 961-6667(代)
 ■郡山南営業所 郡山相馬市大槻町下町東52 (024) 961-6667(代)
 ■白河営業所 西白河郡西郷村大字米字中山前84-10 (0248) 21-1971(代)
 ■原町営業所 南相馬市原町区北原字本屋敷153 (0244) 23-6106(代)
 ■相馬営業所 相馬市権木字北原104-1 (0244) 35-6350(代)
 ■いわき営業所 いわき市鹿島町御代字大一田1-1 (0246) 76-1055(代)
 ■平営業所 いわき市平塚字出口43-5 (0246) 35-6481(代)

電気技術総合コンサルタント!!
 自家用電気施設のごことは、お気軽に、ご相談下さい。

一般社団法人 東北電気管理技術者協会
 協会本部/仙台市青葉区花京院二丁目1-11プレジデントビル TEL(022)261-6015

福島 興支部/いわき市平赤井比良3-20 (0246)21-5516
 福島電気管理センター/伊達郡国見町藤田字日渡二-1 (024)585-2572
 郡山電気管理センター/田村郡三春町大字平沢字高戸屋32-1 (0247)62-6490
 会津電気管理センター/喜多方市塩川町会知字八幡町3050-1 (0241)27-7664
 相馬電気管理センター/南相馬市原町区仲町一丁目157 (0244)22-2817
 白河電気管理センター/石川郡浅川町大字浅川字本町113 (0247)36-3712
 いわき電気管理センター/いわき市平泉崎字南業25-3 (0246)34-5551

屋内外用 最軽量LEDランプ
 LEDiOC レディオック LED アイランプ
 LED アイランプ
 160W反射形セルフパラスタ水銀ランプと同等の明るさの屋内外用18W最軽量LEDランプ

ランプ交換により消費電力は約1/10の省エネ

世界初! オール樹脂製!

岩崎電気株式会社
 〒963-8046 郡山市町東3-103
 郡山営業所 TEL. 024 (961) 2292(代)
 http://www.iwasaki.co.jp/

電設資材全般卸 地域と共に歩む
 東芝電材マーケティング株式会社 東北電材社

福島支店
 福島営業所 TEL (024) 553-4165
 郡山営業所 TEL (024) 934-3065
 いわき営業所 TEL (0246) 75-0700

—賛助会員募集—
 (一社)福島県電設業協会は、顧客に高性能・高品質・高効率な設備のトータルシステムを適正価格で提供することで新しいニーズを掘り起こします。
 【賛助会員の特典】
 ・機関紙をはじめ各種広報資料をお送りします
 ・毎年発行する「会員名簿」に社名を記載します
 ・名刺等の肩書きに賛助会員の表示ができます
 ※詳しくはホームページをご覧ください

復興後も随契等継続を 建設業の持続策求める声も

入札監視委 入札制度等監視委員、若手従事者の育成など、復旧・復興後を見据えた地域建設業持続のための意見聴取写真が相次いだ。

地域性や企業実績などを反映させやすい指名競争制度の優位性を挙げ、災害復旧等緊急性のある工事に適用が認められる



本多修二会長、松崎勉会長代行(本協会相談役)が出席した。新規発注物件の減少に伴い、総合評価方式における実績要件設定に当たって、実績算入期間の延長を要望し、地域貢献度が一層反映される仕組みの構築を求めた。

賞(安全衛生推進者)を受賞した。大会は全国的な安全意識の高揚、最新の安全衛生情報の提供、効果的な安全衛生管理ノウハウの共有化を図ることを目的に毎年開催している。

東日本大震災から三年を経て、被災地では復興に向けた本格的な兆しが見え始めておりますが、福島県におきましては他地区とは違い、復興が大幅に遅れております。福島は国際的にも、その動向が注目されており、復興に向けて国際的な支援を必要としております。そんな中、世界的に有名なプロオーケストラの一つ「ハンガリー国立フィルハーモニー交響楽団」が東日本大震災復興支援として来県し、国際交流親善も兼ねて、いわき市で演奏していただきます。音楽を通して市民・県民にエールを送るとともに、国内のみならず世界へメッセージを発信して、福島の実況と復興への思いを伝えます。

木村氏に知事感謝状 県産産連顕彰に太田氏ら

優秀施工者 県と県建設産産連連合会(小野利廣会長)は十月二十二日、福島市の杉妻会館で優秀施工者顕彰式を行い、建設現場の模範となる十四人をたたえた。木村保雄さん(岩電機工業)に知事感謝状、太田一洋さん(大槻電設工業)に県産産連会長顕彰状が贈られた。

優秀施工者の顕彰は、建設業に従事する技能労働者の誇りと意欲を高め、その能力と資質の向上を図るとともに、社会的評価・地位の向上につなげようと県が平成5年度に創設した。

顕彰式には受賞者、県産産連加盟団体の代表らが出席。佐藤知事と小野会長が建設産産連の第一線で顕著な実績を残された方々であり、次に続く人たちの大きな目標になる。技術・技能にさらに磨きをかけ、本県の復興・復興に協力してほしいと受賞者をたたえた。

受賞者を代表して、木村さんが「受賞は職場や関係者の皆さんの指導と



安全衛生表彰を受賞した竹内さん

高柳電設工業の竹内信夫さんが十月十日、新潟市の朱鷺メッセで開かれた第五十回全国建設業労働災害防止大会(新潟大会)の席上、安全衛生表彰を受けた。

建設業労働災害防止協会が、建設業の安全衛生活動に尽力し、顕著な功績のあった団体・企業、個人を全国大会で表彰している。竹内さんは功績

日本電設工業協会は十月三十一日、東京都港区のグランパシフィックEDAI Bで二十五年度会員大会を開いた。本協会からは坂本幹夫会長、松崎勉相談役、佐藤脩一朗副会長、八巻正隆副会長が出席した。

編集後記

東日本大震災から三年を経て、被災地では復興に向けた本格的な兆しが見え始めておりますが、福島県におきましては他地区とは違い、復興が大幅に遅れております。福島は国際的にも、その動向が注目されており、復興に向けて国際的な支援を必要としております。そんな中、世界的に有名なプロオーケストラの一つ「ハンガリー国立フィルハーモニー交響楽団」が東日本大震災復興支援として来県し、国際交流親善も兼ねて、いわき市で演奏していただきます。音楽を通して市民・県民にエールを送るとともに、国内のみならず世界へメッセージを発信して、福島の実況と復興への思いを伝えます。

新代表者紹介 植田電機(株)



代表取締役 吉田 通

いわき市出身で昭和二十七年生まれです。座右の銘というほどのものではないのですが、強いて言えば「捲土重来」です。私は不器用な方で、なかなか物事を一発でクリアできないことが多いです。しかし、その失敗や不具合を教訓にして「次は成功させる」という意味での言葉を思い出すようにとの思いから、社員みんなが良くなる

すことがあります。趣味はスポーツ観戦(特に野球、マラソン、駅伝)、庭木いじりです。

高校卒業後、機械製作会社を経て植田電機(株)に入社し、施工部門の中で主に制御系工事を歩んできました。本年九月より現職です。

協会のうごき

- 【10月】**
- 22日・いわき支部 (インターンシップ支援：県立勿来工業高校)
 - ・会津支部 (インターンシップ支援：県立会津工業高校)
 - 24日・第2回正副会長・総務委員会合同会議 (協会)
 - ・第2回監事会 (協会)
 - ・第4回理事会 (協会)
 - 28日・会津支部 (インターンシップ支援：県立喜多方桐桜高校)
- 【11月】**
- 5日・東北地方整備局「入札についての説明会」(協会)
 - 12日・県入札制度等監視委員会 (杉妻会館)
 - 20日・埼玉県電業協会様「復興支援視察・意見交換会」(アクアマリン他)
 - 21日

【開催内容】日時/平成二十六年七月三日(木)午後六時半開演(予定)会場/いわき市文化交流館アリオス大劇場

機能7-in-1

- ブレーカ探査
- ケーブル探査
- 埋設線探査
- 漏電点探査(死線)
- 回路電圧表示

Superラインチェッカ TLC-C形

T.gami 株式会社 戸上電機製作所 東北オフィス
TEL 022-295-5571 FAX022-295-5573

最新鋭 **CIM CAD+CAM**

配分電盤、制御盤メーカー
品質・環境 ISO 9001
マネジメント ISO 14001 取得

ワイム

株式会社 山形電機製作所

本社/〒990-2211 山形市十文字1318-5
TEL 023-686-4316代 FAX 023-685-1011
北海道千歳工場/〒066-0051 千歳市泉沢1007-72
TEL 0123-28-3377 FAX 0123-28-3379

支店/東京支店・東北支店・札幌支店
営業所/山形営業所・秋田営業所・若手営業所・福島営業所

..... ちょっと一服! 豆知識

「太陽光発電②」

太陽光発電の導入が進んだことで、設備コストも着実に低下しています。導入開始間もない平成6年度の1kW当たりのシステム価格は200万円だったのに対して、住宅用太陽光発電導入量が累計約408万kW、全導入量が累計約491万kWに達した23年度のシステム価格は53万円と約4分の1となっています。コスト削減の要因は、企業による技術開発の成果、政府の支援策などによる国内市場の拡大が考えられています。(出典・エネルギー白書2013)

URL <http://www.towagp.co.jp/>

東和電機工業株式会社

受配電制御システム設計製造
中央監視システム設計
各種プラント制御システム
空調・衛生計装制御盤の設計製造
新エネルギーシステム関連事業
コ・ジェネレーションシステム関連事業
認定キュービクル・耐熱形分電盤設計製造

郡山営業所 所長 白取 隆 Challenge & Creative
〒963-8851 郡山市開成5-18-20
マイシティ開成1F
TEL 024-933-3299 fax 024-934-5178

TOWA

LED蛍光灯

交通・鉄道信号/駅務機器

地中埋設物探索レーダ

駐車場機器

Ⓝ 日本信号株式会社 東北支店
〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AERビル
TEL (022)261-8371 FAX (022)225-4627

配電盤 制御システムメーカー

FURUKAWA

古川電気工業株式会社
郡山支店

支店長 小野寺 優

福島県郡山市若葉町11-23 ☎ (024) 934-0859
FAX (024) 934-0861

本社/仙台市宮城野区扇町2-1-10
仙台工場/仙台市宮城野区扇町2-1-10
支店・営業所/仙台・東京・横浜・川崎・盛岡・札幌